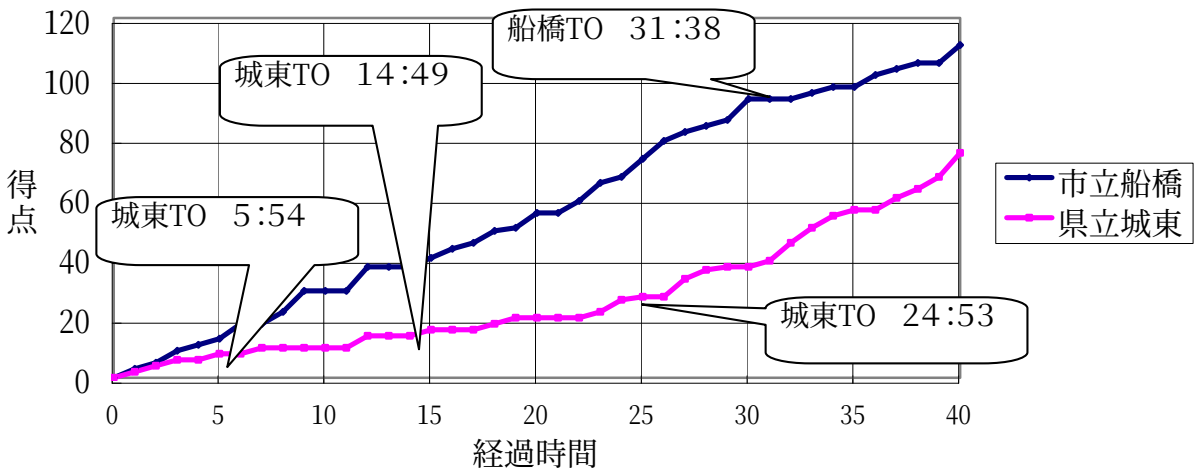
大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	B3	12:50	1回戦
期日	2007年（平成19年)7月29日(日)	市立船橋 111 (29－10, 26－10, 38－17, 18－38) 75 県立城東		
会場	唐津市文化体育館	千葉 ○		● 徳島

主審 川端　孝博　　副審 丸山　淳



市立船橋

	No.	氏　名	点	3P	2P	FT	F
○	4	神　佳希	24	4	6	0	3
◎	5	岩井　俊憲	4	0	2	0	2
○	6	三富　修平	29	0	13	3	0
○	7	遠藤　祐亮	12	2	3	0	1
○	8	星野　拓海	17	3	4	0	2
	9	小出　翼	0	0	0	0	2
	10	西　信之	4	0	2	0	2
○	11	和田　保彦	4	0	2	0	1
	12	常世田　政明	2	0	0	2	3
	13	河合　智平	0	0	0	0	3
	14	藤岡　昂希	4	0	2	0	2
	15	森山　翔太	11	0	4	3	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		廣田　誠					
		合計	111	9	38	8	

県立城東

	No.	氏　名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	鈴鹿　泰弘	4	0	2	0	2
○	5	叶井　義志	16	0	7	2	2
○	6	藤田　陽介	12	2	3	0	4
○	7	藤本　拓	21	0	8	5	3
○	8	坂東　武幸	22	3	6	1	2
	9	木下　文	0	0	0	0	0
	10	昌山　達郎	0	0	0	0	0
	11	元木　亮介	0	0	0	0	0
	12	藤田　善大	0	0	0	0	0
	13	藤本　諒	0	0	0	0	0
	14	西尾　侑大	0	0	0	0	0
	15	仲村　幸雄	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		古海　圭二					
		合計	75	5	26	8	

○はスターター ◎はキャプテン） 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー　F…ファウル

戦　評

関東大会で敗れ、ノーシードとなったものの、流れるような攻撃力を持つ市立船橋と四国大会を制し、波に乗っている城東との一回戦注目の対決は、市立船橋の速い攻撃からのゴール下シュート、３Ｐが連続的に決まり、111対75の大差で市立船橋が勝利した。

第１Ｐ、双方ハーフコートマンツーマンでスタート。市立船橋は＃８星野の３Ｐ、ゴール下シュート、城東は、＃７藤本のゴール下シュート等で2分過ぎまで11対６と競り合うが、市立船橋がディフェンスリバウンドからの速い攻めで、＃４神、＃６三富、＃８星野の３Ｐ、ゴール下シュートが立て続けに決まり、29対10で第１Ｐ終了。

第２Ｐ、城東は２－３ゾーンディフェンスでスタートするが、市立船橋の攻撃は止まらず、第２Ｐだけで26対10と差が広がり、市立船橋が55対20で前半終了。

第３Ｐ、出だし城東の＃８の坂東の好アシストから＃７藤本等がシュートを決めるが、点差は広がり、93対37の大量リードで第４Ｐへ。

第４Ｐ、城東は、ディフェンスをハーフコートのゾーンプレスに変え、市立船橋のミスを狙い、これが効果的に機能し、＃６藤田の速攻、＃８坂東の３Ｐが決まり追い上げたが、第３Ｐまでの失点が響き、111対75で市立船橋が快勝した。

記載者　畑瀬　博幸　　所属）佐賀県バスケットボール協会